



あい 逢
愛 逢

第
35
号

特定非営利活動法人 愛逢

尼崎市小中島1-20-21

電話 06-6493-1424

FAX 06-6493-1443

発行責任者 長谷川 達雄

発行日 2011年1月8日

2011年 新年のあいさつ

新年あけましておめでとうございます。

皆様には、おだやかなお正月を迎えられたこととお喜び申し上げます。

本年も、地域の諸団体や仲間と一緒に、補い合いながら、少しでも住みよい暮らしやすい地域づくりを目指していきます。活動へのご参加、ご協力をお願いいたします。

昨今、団塊の世代が65歳を迎える頃には、何人に1人が高齢者という言い方で、いかに大変な社会が目の前に迫っているかが、言われたりしています。そんなに私らが負担になるのか？年をとったらあかんのか？と思わず突っ込みたくなります。若い時には全く気

づかなかった命のこと、そのはかなさや尊さを今こそ考えることができる、それこそが加齢に伴う大きな利点と言えるのではないのでしょうか。この強みを活かせる何か、若い人との関係でできないものかと考えています。世代交代が叫ばれる風潮の中、世代を超えて強調していくことが大切ではないのでしょうか。



<理事長 長谷川達雄>

第6回 地域交流もちつき大会

12月12日、年末恒例の地域交流『もちつき大会』が虹のふれあいセンターで行なわれました。

初めての司会参加のもちつき大会、天候も良く愛逢の人たち、大正琴、とび入り参加のマジシャンなど地域一体となって楽しいもちつき大会が過ごせました。

慣れない司会もみなさんに助けられ、来年は、どんなテーマでしょうか？！など今か

ら思案しております。

地域の皆さま、スタッフの方々、ありがとうございました。

<濱野 孝子>

クリスマスイメージして楽しいもちつき大会でした。おもちを丸めるお手伝いを一緒にして子供たちは、すごく喜んでいました。おもちもすごくおいしかったです。

<成尾 幸恵>



子供たち



「愛逢の家」入所者さん



大正琴演奏



マジックショー

愛逢おでかけ隊～ひらかたパーク菊人形龍馬伝

利用者としてはじめての参加

「助け合いの会・愛逢くらぶ」と称していた頃・介助を必要とされる利用者さん達の外出事に私もボランティアとして参加させていただき楽しかった思い出を今も忘れることはありません。去る11月17日「菊人形展」に誘っていただきました。今の私は杖が必要な体になっています。グループでの外出には、すこしの心細さを持ちながら、参加し、お世話になりました。



ひらかた菊人形に於

おでかけ隊スタッフから

参加人数 14 名車 2 台に分乗。当日は天候に恵まれ、役割ごとに分散し、私も若林さんの車椅子の付き添いとして『菊人形龍馬伝』の入り口に向かう、園内は歴史的なナレーションと菊の香りに心が和みますとお話しながら出口に向かう。出口ではお土産店があり、若林さんは外にでると「土産物買うのが好き」と沢山のお土産を買われるので聞いてみると自分のものは買わずに孫のものを買うのが楽しみとのこと。昼食は野外で輪になりながら皆でお茶付弁当を食す。昼食後は自由時間をとり、記念写真を撮ったり、童心に返り観覧車に乗ってる人、待機（休憩）する人に分かれた。特にビックリしたのが市川さんは、エスカレーターが乗れないのに観覧車にチ



菊人形を手入れする職人さん

利用者さんに楽しんでいただくこと、特に事故が無いことなど、あれやこれやスタッフ一同で考えてくださったことに、今回、介助を受ける立場で参加させていただき、お世話になることの「ありがたさ」に又、「立場のちがいはじめて気づくことが出来ました。

人様の介助が出来た時のよろこび、そして又人様から介助を受ける感謝のよろこびを素直にいただきながら、出会いを大切に、この地域で生活させていただきたいと心から願った一日でした。ありがとうございました。

<松井 泰子>

チャレンジ！降りてくると少し興奮状態も笑顔あり、昔をおもいだしたかな？少し慌ただしかったが最後に全員集合写真を撮り帰路に向かう。ひらかたパーク満喫したかな、車内でウトウトする人、まだまだ話が尽きない様子。

<目堅 喜代蔵>



野外で昼食

食事サービスセミナー in ひょうご

12月4日(土) 配食サービスの活動を休ませていただき、『食事セミナー in ひょうご』にボランティア研修として11名で参加しました。

熊谷修先生(人間総合科学大学教授)の基調講演を聞き、中年層が気にしている脂質、肉類を高齢になってもしっかりと摂ることにより要介護予防になると教えていただきました。

食べることの大切さ、その手伝いを弁当という形で活動していることがよかったと思いました。



熊谷 修 先生

第二部で配食サービスの活動を発表し、他の地域グループの活動も聞くことができました。

＜橋平 浩子＞

参加したボランティアからは、

- ☆あらためて自分達の活動を考えることができた。
- ☆他の活動グループも頑張っていることに驚いた。
- ☆参加者も北は東京、南は九州と広くから来られていてビックリしました。との声が寄せられました。



愛逢配食サービス

NPO法人『愛逢歩こう会』 第1回～第4回

今年度、愛逢では会員とスタッフなどの交流として4回ほど行いました。参加者毎回5～6名ほどで和やかに歩きました。



野崎観音～飯盛山



貴船神社～鞍馬寺



六甲最高峰～有馬温泉



明日香～石舞台

ミッション(社会的使命)

私たちは多様な生き方が尊重され、
誰もが安心して暮らせる地域を作る為に、
仲間と支えあい(愛)、つながりあ(逢)っていきます。

「愛逢ニュース」編集長から

ニュース「愛逢」の編集長を担当して、足掛け7年になります。

思い返すと、NPO法人愛逢に組織を改めた2004年6月に「創刊準備号」を発行以来、35号を数えます。当初編集委員は5名でしたが何度か入れ替わりがあり今も5名のメンバーですが、私は何故かずーと居座っております(^_^)

20号(2008年3月)から紙面にカラー写真が登場し、一段と読みやすく明るい紙面になったのでは？と思っておりますが皆さまはいかがでしょう。

2009年は新事業の説明、寄付をお願いする記事を何度か載せました。皆様の温かいご理解ご協力のお陰で11月に「ホームホス

ピス愛逢の家」がオープンしました。このニュースはとても嬉しく誇らしい思いでした。

いつも読んでくださる方達は、どう評価されているのか気になりますが発行された後は「面白い、楽しい・・・」と思いながら読んで頂けたかな、といつも気に掛けています。

35号は新しい年の始まりに相応しい記事になったかしら？ニュースを作っている一人として、読者の皆様からのご希望や地域のニュース等の投稿がたくさんあれば嬉しいのですが、これからも身近な情報、行事の案内、新しい取組み等をニュースに掲載できたら、と考えております。

皆様の感想を待っております。

<楠元 きみゑ>

第19回雪祭り

今年も**2月11日(祝日)**に

口田中の丸橋公園で雪祭りが開催されます。

愛逢は「炊き込みご飯」の販売を予定して

います。皆さんそろって参加してください！

待ってまーす！！



ホット待夢



2010年も残りわずか。人生60数回目の正月を無事迎えそうなのが、この年になれば正月とて、「・・・めでたくもあり、めでたくもなし」というところか。

さて、この正月、何して過ごそうかな。子供の頃を思い出し、孫とトランプ、こま回し？いやタコ上げがいいな～。もしかしたらあの子、体育会系の父親と花園へ行くのかな？

今から孫と予約しとこっと！！

<愛逢の新人サクラ>